

令和元年度中小企業団体交流大会

「組織の継続のために」

中小企業では、人手不足や労働生産性の伸び悩み、後継者不足等に直面するとともに、「働き方改革」、「消費税軽減税率制度」への対応に追われるなど、さまざまな課題が山積しております。

本交流大会は、「組織の継続のために」をテーマとして、既存の事業だけでなく新しい取り組みに挑戦している組合の事例発表と、時代に合わせた組織改革・人材育成に取り組み、新卒採用に17,000人の応募が殺到するまでに成長した老舗和菓子店の事例を通して、組合運営や企業経営の活性化を図り、組合並びに企業間における交流促進を目的に開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

神奈川県中小企業団体中央会 会長 森 洋

令和2年

2月19日(水)

15:00~19:00(受付14:30~)

ロイヤルホールヨコハマ 2階

「シャンボール」

(横浜市中区山下町90)



プログラム

15:00 開 会

15:10 事例発表 ①川崎地区貨物自動車事業協同組合 事務局長 木村 秀文 氏
②横須賀市資源回収協同組合 理事長 藤田 和秀 氏

16:00 講 演 「新卒17,000人が殺到する企業の秘密
~社員ひとりひとりが主役になる組織づくり~」
株式会社船橋屋 代表取締役 八代目当主 渡辺 雅司 氏

17:40 交流懇親会

19:00 閉 会

■参加費 お一人様 5,000円

※お申込み後にFAXにて発行する「受講票」に記載されている口座番号宛に事前にお振り込みをお願いいたします。

■申込先 下記にご記入の上、FAX(045-633-5139)にてお申し込みください

組合名 (企業名)			
参加者名	(役職)	(氏名)	
	(役職)	(氏名)	
	(役職)	(氏名)	
TEL		FAX	

「組織の継続のために」

講演者プロフィール



株式会社船橋屋

代表取締役 八代目当主 渡辺 雅司 氏

昭和39年、東京都江東区亀戸に生まれる。

立教大学卒業後、三和銀行(現・三菱UFJ銀行)に入行。

平成5年、家業を継ぐために「元祖くず餅 船橋屋」に入社。

平成20年、8代目当主に就任。以降、老舗の伝統を守りつつさまざまな組織改革で、若い女性などファン層の拡大に成功。増収増益を続ける。

近年は、「くず餅乳酸菌[®]」による新商品開発など、イノベーションを次々と起こす。また、全国各地に赴き、組織改革や人材育成について講演活動もしている。

事例発表

川崎地区貨物自動車事業協同組合 事務局長 木村 秀文 氏

昭和37年、川崎市内で貨物自動車運送事業を営む事業者で設立。高速道路料金割引制度の共同利用事業や燃料等の共同購買事業などに取り組んでいる。

組合員より後継者不在のため会社を売却したいといった相談があり、事務局と顧問弁護士、顧問税理士でチームを結成して、売却を希望する組合員と、購入に前向きな組合員によるM&Aマッチングによる事業承継支援を行い、「後継者問題」等の組合員の事業承継に関する課題解決に努めている。

横須賀市資源回収協同組合 理事長 藤田 和秀 氏

平成5年、横須賀市内の資源物を回収する事業者で設立し、横須賀市と協定を結び市内全域の資源物等の回収業務を請け負っている。

これまで、各組合員が回収した資源物は個々に問屋へ売却していたため、取引量が少なく交渉力が弱いという課題があった。そこで組合自身が問屋事業を営むことを決断。組合員が回収した資源物を集約する施設を設置し、取引量の増加による交渉力強化を図り、組合員の経営安定化に尽力している。

主催： 神奈川県中小企業団体中央会

後援： 神奈川県／株式会社商工組合中央金庫(横浜支店／川崎支店／横浜西口支店)
神奈川新聞社／神奈川県商店街振興組合連合会

協賛： 神奈川県中小企業団地組合連絡協議会／神奈川県中小企業団体事務局長協会／神奈川県中小企業青年中央会／
神奈川県官公需適格組合協議会／かながわ女性経営者中央会

本交流大会は神奈川県の中小企業活性化推進月間の一環として開催いたします。